

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】 第 6 部門第 2 区分  
【発行日】 平成 17 年 6 月 16 日 (2005.6.16)

【公表番号】 特表 2001-502073 (P2001-502073A)  
【公表日】 平成 13 年 2 月 13 日 (2001.2.13)  
【出願番号】 特願 平 10-517604

【国際特許分類第 7 版】

G 1 0 L 19/02

G 1 0 L 19/00

H 0 4 B 14/04

【F I】

G 1 0 L 7/04 G

H 0 4 B 14/04 Z

G 1 0 L 9/18 M

【手続補正書】

【提出日】 平成 16 年 10 月 5 日 (2004.10.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 補正の内容のとおり

【補正方法】 変更

【補正の内容】

## 手続補正書

平成16年10月5日



特許庁長官 小川 洋 殿

## 1. 事件の表示

平成10年特許願第517604号

## 2. 補正をする者

住所 アメリカ合衆国 95035 カリフォルニア州 ミルピタス  
バーバー・レーン 1565  
氏名 ポリコム・インコーポレイテッド



## 3. 代理人

住所 〒150-6032  
東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号  
恵比寿ガーデンプレイスタワー32階  
氏名 (7015) 弁理士 伊東 忠彦  
電話 03(5424)2511 番 (代表)



4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲

6. 補正の内容

(1) 請求の範囲の記載を別紙の通り補正する。

## 請求の範囲

1. 量子化され符号化された電力から複数の領域の各々における電力を再構成するステップと、

受信した識別情報からエンコーダーにより使用された、所定数の量子化および可変ビット長符号化カテゴリ化の1つを決定するステップと、

前記決定されたカテゴリ化と量子化された電力から各領域の量子化ステップサイズを決定するステップと、

量子化され符号化された変換係数 $[L, I]$ から、前記決定されたステップサイズを用いて再構成された変換係数を再構成するステップと、および

再構成された変換係数をオーディオ信号に変換するステップとで構成されることを特徴とする符号化されたオーディオ信号を復号化する方法。

2. オーディオ信号のサンプルを、変換係数のフレームであって、各フレームの変換係数が複数の領域にグループ化された変換係数のフレームに変換するステップと、

所定数の量子化ステップサイズと可変ビット長符号化カテゴリ化を前記複数の領域に適用するステップであって、各領域に複数の異なる量子化カテゴリのうちの選択されたカテゴリを割り当てるステップを含み、前記カテゴリ化が領域における変換係数の特性に従って選択されるステップと、および

前記領域における変換係数の量子化のためにカテゴリ化の1つを選択するステップとで構成されることを特徴とするオーディオ信号の符号化方法。

3. 量子化され符号化された電力から複数の領域の各々における電力を再構成するモジュールと、

受信した識別情報からエンコーダーにより使用された、所定数の量子化および可変ビット長符号化カテゴリ化の1つを決定するモジュールと、

前記決定されたカテゴリ化と量子化された電力から各領域の量子化ステップサイズを決定するモジュールと、

量子化され符号化された変換係数 $[L, I]$ から、前記決定されたステップサイズ

を用いて再構成された変換係数を再構成するモジュールと、および

再構成された変換係数をオーディオ信号に変換するモジュールとで構成されることを特徴とする符号化されたオーディオ信号を復号化するデコーダ。

4. オーディオ信号のサンプルを、変換係数のフレームであって、各フレームの変換係数が複数の領域にグループ化された変換係数のフレームに変換するモジュールと、

所定数の量子化ステップサイズと可変ビット長符号化カテゴリ化を前記複数の領域に適用するモジュールであって、各領域に複数の異なる量子化カテゴリのうちの選択されたカテゴリを割り当て、前記カテゴリ化が領域における変換係数の特性に従って選択されるモジュールと、および

前記領域における変換係数の量子化のためにカテゴリ化の1つを選択するモジュールとで構成されることを特徴とするオーディオ信号エンコーダ。

5. カテゴリ化のそれぞれ1つについて、符号化された変換係数をデコーダに送信するために必要とされるビット数を決定するステップをさらに備える請求項2記載の方法。

6. 所定の忠実度基準および最大ビットレートに従って選択されたカテゴリ化の1つに従って変換係数を量子化して符号化するステップをさらに備える請求項2又は5記載の方法。

7. 前記変換係数から各領域の電力を決定するステップと、

前記決定された電力をデコーダに送信するために符号化するステップとをさらに備え、

少なくとも1つのカテゴリ化の変換係数は前記決定された電力に従って選択される量子化ステップサイズに従って量子化され、前記符号化するステップは前記量子化された変換係数の統計的性質に従って選択される請求項2、5又は6記載の方法。